

川崎区の役立つ**福祉情報**をお届け～

ウェーブ

2019年5月1日

第105号

目次

- 1 賛助会員募集!
- 2 こども食堂情報交換会
ボランティア基礎講座 &
「ちょこボラ!」講座を開催しました!
- 3 平成31年度事業計画・予算
- 4・5 各地区社協の事業内容
- 6 共同募金運動にあたたかいご協力ありがとうございました
平成30年度年末たすけあい運動「支援金」
配分の結果について
- 7 地区社協のトピックス
・大師第2地区社会福祉協議会
・渡田地区社会福祉協議会
- 8 福祉バルかわさき移転しました
チャレボラ2019
ほほえみコーナー
譲ります・譲ってください

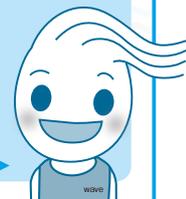
川崎区社会福祉協議会福祉バルかわさき

発行 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会 福祉バルかわさき
川崎区富士見 1-6-3 読売川崎富士見ビル B-1 棟 6階
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741 Email info@kawasakikushakyo.or.jp
川崎区社協ホームページ <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>



【発行人】
大橋 新太郎
【編集人】
編集委員会
【発行部数】
84,000部

イメージキャラクター
ウェーブくん



あなたも地域福祉を支える サポーターになりませんか?

賛助会員募集!

川崎区社会福祉協議会では、

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めております。

賛助会員とは、社会福祉協議会の事業にご賛同いただき、
資金面で社協の事業を支援して下さる会員のことをいいます。

会員の皆様からいただく会費は、地域の助け合い活動、
こどもや高齢者、障害のある方、ボランティア活動の支援など、
川崎区の福祉活動を支える貴重な財源となります。

「何か地域の役に立ちたいけれど仕事が忙しくて・・・」

そんなあなたも賛助会員となって、
川崎区の地域福祉を支えるサポーターになりませんか?

地域で何か
役に立てる
ことは
ないかな?

地域でお互い
助け合おう



賛助会費の8割が地区社協で(4・5面を参照)2割が区社協事業で活用させていただいております。

—区社協事業—

- 川崎区社協福祉まつりの開催
- 区社協広報紙「ウェーブ」の発行(年3回)
- 緊急一時的な車いすの貸出
- 災害ボランティアセンターの啓発 など

会員になるには

すでに賛助会員の方には、5月以降に地域の方が協力
依頼に伺う予定です。新規入会希望の方は区社協まで
ご連絡ください。

※会費納入以外にも、ボランティア等で地域活動を直
接応援していただく方法もあります。お気軽にお問
合せください。

賛助会員のお問合せ・・・

社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会

川崎区富士見 1-6-3

読売川崎富士見ビル B-1 棟 6階

TEL : 044-246-5500

FAX : 044-211-8741

E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp





こども食堂情報交換会



川崎市社協では、区内で活動するこども食堂活動団体・支援者を対象に、「川崎市こども食堂情報交換会」を開催いたしました。

こども食堂6団体、区役所、地域包括支援センター等18名の方にご参加いただきました。各団体の活動紹介や活動していく中で感じていること、これからどんな活動にしていきたいかなど共有をしました。「こども食堂」では、地域の方が食事を作り、中学生や高校生がこどもたちの遊び相手になるなど、いろいろな方が携わって運営されていました。こども食堂は同じ地域に住んでいる方の居場所にもなっていることが共通していました。

川崎市社協ではこれからもこども食堂やこどもの居場所に関する取り組みを地域の皆様と共に進めていきます。



こども食堂の活動に興味がある、ボランティアしてみたい、寄付を検討したい等、こども食堂については川崎市社協までご連絡ください。

(地域課 044-246-5500)

ボランティア基礎講座 & 「ちょこボラ！」講座を開催しました！



本会では、年に1回区内の老人いこいの家を会場に「ボランティア基礎講座」を開催しています。10年目になる今年度は大島いこいの家で実施しました。

いこいの家利用者の方、ボランティアに興味のある方、ボランティアや町内会活動、民生委員児童委員の活動をされている方など、19名の参加がありました。



【川崎市社会福祉事業団ふじみ園】



【ともかわさき ライブリーわたりだ】



講師 牧岡氏に「ボランティアって？」をテーマに講演をしていただきました。

「地域でどんなボランティア活動があるの？」では、近隣施設の方より、活動事例の発表をしていただきました。



ボランティア体験の様子

その後、ボランティア基礎講座のステップアップとして「ちょこボラ！」講座を3月28日（木）に開催しました。基礎講座に引き続き、川崎市ふじみ園にご協力いただき、施設見学や実際のボランティア体験等を通じて、受講者の方が基礎講座で学んだ内容をより深める場となりました。今後も川崎市社協ボランティアセンターではボランティア活動の振興に努めていきます。



平成 31 年度 事業計画

重点項目

1 地区社協活動の支援・援助

地区社会福祉協議会が展開する見守り活動・居場所づくり活動の支援を通じて、身近な福祉活動の推進を図っていきます。

2 福祉教育の普及と協力

学校だけではなく、企業や地域での福祉教育を実施し、ともに生きる地域づくりに取り組みます。

3 総合相談支援事業（福祉なんでも相談）

総合相談支援事業を「福祉なんでも相談」と位置づけ、相談の内容に関わらず、あらゆる生活課題・福祉課題に向き合い、一人一人に寄り添った支援に取り組みます。

4 広報啓発事業

本会発行の広報紙「ウェーブ」、ボランティア情報紙「いっぽ」、ホームページのほかにもさまざまな媒体を通してより多くの人に福祉情報を提供します。

5 災害支援の取組み

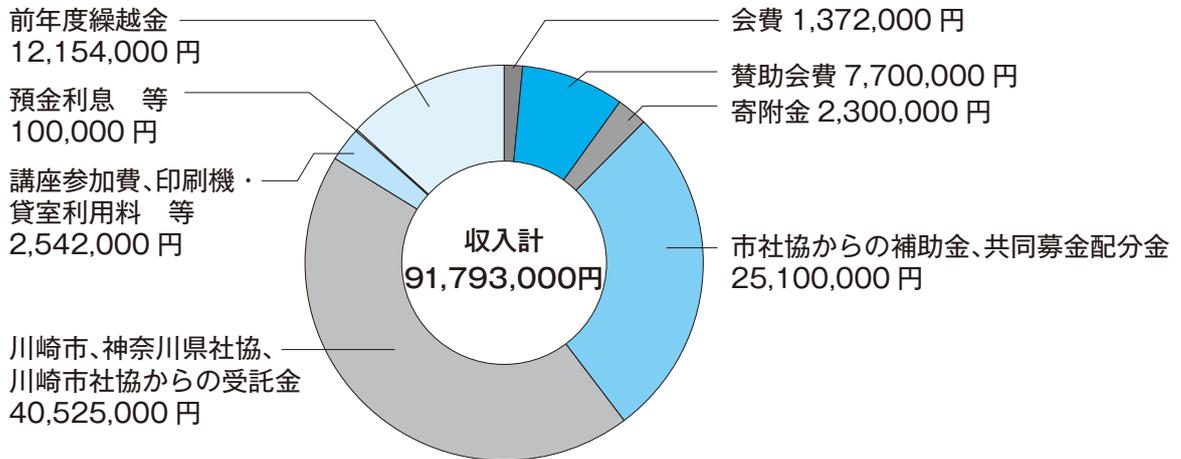
総合防災訓練で災害ボランティアセンター設置訓練を実施し、区民の災害支援に対する理解を深めます。

6 地域生活支援 SOS 川崎事業への協力

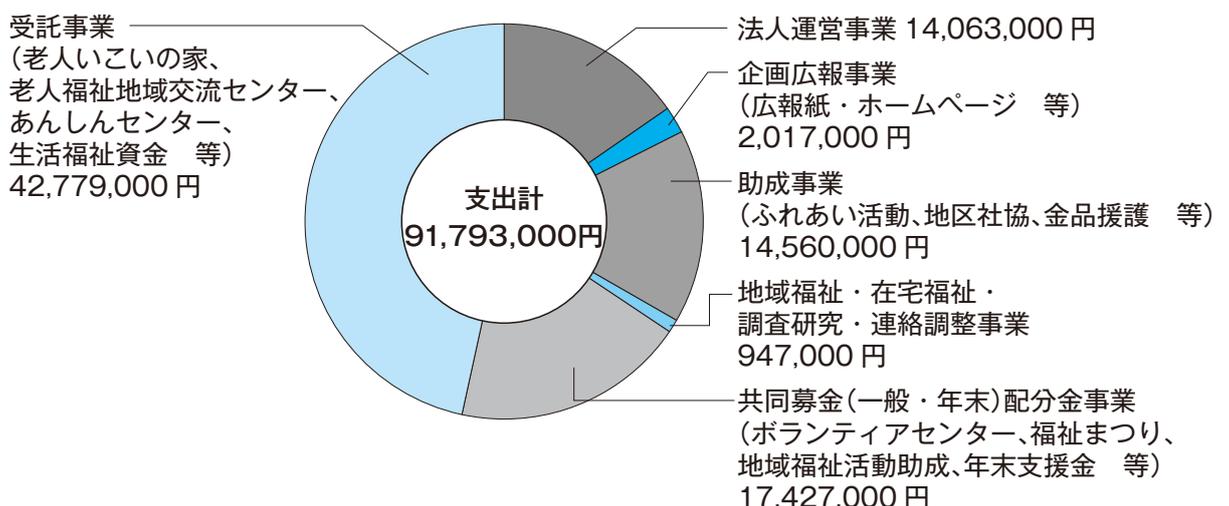
本会第1種種別会議のなかで、福祉分野を超えた支援体制を確立するネットワークづくりを行い、川崎市社会福祉協議会が提案する地域生活支援 SOS かわさき事業に協力し、複雑かつ複合的な福祉・生活課題に取り組みます。

平成 31 年度 予算

【収入】



【支出】



各地区社協の事業内容

中央第一地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- 日帰り研修
- 社会を明るくする運動
- 芙蓉会(会食会)
- 健康講話
- 元気に歩こう会
- 敬老祝いの会 など



会食会・芙蓉会

大師第四地区社協

事業内容

- 福祉教育への協力・支援 (東門前小学校、大師小学校)
- 地域福祉懇談会 ●健康体操講座の開催
- ふれあい会食会の実施
- 広報誌『しあわせ』発行
- 地域のボランティアグループ、母親クラブへの支援
- いこい喫茶 ●1日子ども民生委員 など

中央第二地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- バス視察研修
- 社会を明るくする運動
- 広報紙「さずな」発行(年2回)
- 認知症予防カフェ「くすみクラブ」
- こども食堂
- 地域福祉講演会 など



こども食堂

渡田地区社協

事業内容

- 社会を明るくする運動
- 広報紙発行(年2回)
- 障がい者施設にてボランティア活動
- はつらつ演芸大会
- 連合若竹会の行事開催
- ふれあい会食会の実施
- 「ほのぼの会」「子育てサロンわたりだ」「見守りネットワーク」へ協力
- 少年野球大会、羽根つき大会等の開催
- 地域福祉懇談会 など



はつらつ演芸大会

小田地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会 ●役員研修会の実施
- 社会を明るくする運動
- 敬老行事
- 地域福祉講演会の開催
- 男性の料理教室の開催
- 広報紙 発行(年1回)
- 高齢者会食会への協力
- 福祉教育への協力 など



地域福祉懇談会

大島地区社協

事業内容

- 小地域見守り福祉協力員の委嘱及び研修
- 地域福祉講演会の開催
- 広報誌『社協おしま』発行
- 高齢者ふれあい型会食会実施
- 地域福祉施設の見学・福祉問題の勉強会開催
- 社会を明るくする運動強調月間「社明大島ビッグファミリーワン」開催に協力
- 赤い羽根共同募金街頭募金活動に協力 など



区内の10の地区社協が行っている事業を紹介します。
これらの事業には、皆様からいただいた
賛助会費が使われています。



1日こども民生委員

大師第三地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- 社会を明るくする運動
- 敬老行事
- 役員研修会の実施
- ふれあい会食会の実施
- 車イス体験
- 福祉教育への協力 など



会食会

大師第二地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- 社会を明るくする運動
- 役員研修会
- カローリング大会・ポッチャ体験
- 車椅子体験・ふれあい給食会
(四谷小学校)
- ふれあい会食会
- 広報誌「ぎずな」発行 など



カローリング大会・ポッチャ体験

大師第一地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- 社会を明るくする運動
- 地域福祉講演会
- ふれあい会食会への協力
- こども食堂
- 高齢者向けサロン
- 各種講座の開催
- 中学生との座談会
- 広報紙、「地域だより」発行 など



高齢者サロン

田島地区社協

事業内容

- 地域福祉懇談会
- 社会を明るくする運動
- 福祉の集い
- 地域福祉講演会
- 広報紙 発行
- カローリング大会
- ふれあい会食会 など



地域福祉懇談会



地域福祉懇談会



田島
地区
社協



共同募金運動にあたたかいご協力 ありがとうございました！



今年度も、多くのご協力をいただき、10月1日より共同募金運動を実施いたしました。

皆様からお寄せいただいた寄付金は、神奈川県内および川崎区内の社会福祉施設や地域福祉活動、さまざまな福祉課題に取り組むボランティア活動等のために大切に使用させていただきます。地域の皆様のアたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。



平成31年3月末現在

| 募金種類 | 赤い羽根募金実績額 | 年末たすけあい募金実績額 |
|--------|-------------|--------------|
| 戸別募金 | 12,275,125円 | 10,135,272円 |
| 法人募金 | 1,569,258円 | |
| 街頭募金 | 1,084,756円 | 88,969円 |
| 校内募金 | 467,075円 | |
| 職域募金 | 902,247円 | 319,940円 |
| イベント募金 | 21,179円 | |
| その他の募金 | 171,910円 | 9円 |
| 合計 | 16,491,550円 | 10,544,190円 |

赤い羽根共同募金は地域の福祉活動に 役立てられています

主にこのような事業に使わせていただいております

- ★区内の福祉施設・団体への配分
- ★地区社会福祉協議会への助成
- ★会食・配食活動など高齢者支援活動への助成 等



会食会の様子

会食や配食活動は、65歳以上で、日中お一人の方や高齢者のみの世帯などを対象に、食事を通して見守ることを目的として行っている事業です。



福祉教育の様子

福祉の学習に協力してくださる講師・団体の紹介、車いすや高齢者疑似体験セット福祉教材の貸出などを行っています。

平成 30 年度 年末たすけあい運動「支援金」配分の結果について

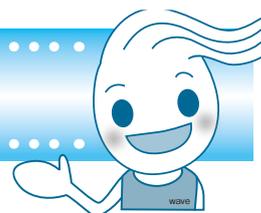
12月に実施されている年末たすけあい募金は、集めた募金を全て川崎区内の地域福祉活動に活用しています。

平成30年度の募金の一部を活用し、福祉ニーズを持つ世帯への激励事業として、民生委員児童委員を通じて年末たすけあい運動「支援金」5,000円を501世帯に配布しました。

交付世帯の内訳は次のとおりです。

| 対象世帯 | 件数(世帯) |
|--------------------------|--------|
| ひとり親世帯で児童扶養手当の給付を受けている世帯 | 40 |
| 身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯 | 319 |
| 療育手帳Aの方がいる世帯 | 104 |
| 精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる世帯 | 10 |
| 介護認定が要介護4・5の方がいる世帯 | 50 |
| 災害遺児等福祉手当の給付を受けている世帯 | 1 |
| 公害病認定患者の方がいる世帯 | 3 |
| 重 複 | 26 |
| 合 計 | 501 |

地区社協のトピックス



●大師第2地区社会福祉協議会 大師第2地区社会福祉協議会 ふれあい会食会

大師第2地区社会福祉協議会は、四谷、観音町、台町、池上新町の4町会で構成されており、各町会持ち回りで毎月会食会を開催しています。

3月14日は四谷町内会館で開催され、ボランティアさんが作った手打ちのそばが提供されました。

そばを打ったのは、NPO法人福振会の4名。代表の矢野邦一さんは、元々、市内で老人介護施設を運営しており、施設でそばを提供しているところを誘われ、今年で3回目の会食会での実施となります。10年前に仕事を引退した後、全国で修行されており、



この日は山形と北海道のそば粉を使用し、出汁も秘伝のものという、こだわりが沢山詰まったメニューとなりました。

矢野さんのボランティアの源は、食べた方の「おいしい」という言葉。東日本大震災や熊本地震の際も、被災地で炊き出しに行かれています。

朝からそばを打ち、会食会のボランティアさんがてんぷらを揚げるなど、50人分の準備は大忙しの様子でしたが、参加者全員が「おいしい」「そば屋さんで食べているみたい」と言いながら笑顔で食べている様子が印象的で、いつもの会食会とは一味違う会食会となりました。



●渡田地区社会福祉協議会

渡田地区社会福祉協議会は「渡田の現状を知ろう！」をテーマに、地域福祉懇談会を開催いたしました。9町会から、町会長、老人会、若竹会、こども会、青年会、婦人部などさまざまな活動をしている方にお集まりいた

だき、グループごとにそれぞれの町会での「自慢したいこと」、「心配・困っていること」を話し合い、最後に、こんな渡田地区になったらいいな、という「夢プラン」を考えました。

わたしたちのまち、町会の 自慢したいこと

- ・お祭りや、お餅つき、カラーリング、流しそうめんなどイベントや行事がさかん
- ・町会活動が活発
- ・さりげない見守りが出来ている



わたしたちのまち、町会の 心配なこと困っていること

- ・町会に入る人が減っていて、災害時が不安
- ・こども会や老人会の会員が減っている
- ・公園に規制が多い



こんな渡田地区になったらいいな 夢プラン

- ・魅力ある行事を！町会をPRしていきたい。
- ・こどもが小さいときから声をかけて顔見知り。挨拶からはじめて人を好きになろう！
- ・運動会以外でも他世代が交流できる機会を作りたい！
- ・こどもの集まれる場所を作りたい
- ・防災について広く地域住民に知ってもらいたい



渡田地区地域福祉懇談会

日 時：2019年2月23日（土）
19時～20時40分

場 所：渡田いこいの家

参加人数：59名（年齢層：30代6名、40代7名、50代4名、60代19名、70代以上23名、その他関係機関）



福祉パルかわさき 移転しました



福祉パルかわさきは、平成 31 年 2 月 25 日（月）、読売川崎富士見ビルに移転いたしました。どうぞ引き続きよろしくお願いたします。



読売新聞と書いてあるビルです。



手前のビルの正面玄関に入り、少し歩くと左手にエレベーターがあります。6階までおあがりください。



エレベーターを降りて左手に福祉パルがあります。



事務所の様子です。



駐輪場のご案内



門を入ってビル間の通路を進んで下さい。



駐輪場がございます。

所在地 〒210-0011 川崎市川崎区富士見 1-6-3
読売川崎富士見ビル B-1 棟 6 階

電話 044-246-5500 **FAX** 044-211-8741
(電話番号・FAX 番号の変更はございません)

チャレボラ 2019

参加費
無料

今年の夏休みは
ボランティア体験しよう!

こどもや高齢の方、障害のある方とのふれあいや、環境・地域イベントなどたくさん用意されたプログラムから選んでボランティア体験をしてみよう♪
きっと素敵な夏休みの思い出になるはず!

対象：川崎市内在住・在学の学生
(小学生～大学生)

※詳細は、各学校を通して 5～6 月頃に配布されるチラシ等をごらんください。



ほほえみコーナー

寄付者名 (受付順)

平成30年12月1日～31年3月31日

- リバーカーレントの会 様
- 小田若手連 様
- JFE スチール京浜労働組合 様
- 社会福祉法人川崎聖福福祉会・かわさき障害者福祉施設たじま 様
- 株式会社 八洋 川崎営業所 様
- 川崎区地域女性連絡協議会 会長 青木 恵美子 様
- 公益社団法人スコール家庭教育振興協会 様
- 東海道かわさき宿交流館 様
- 師友会 様

福祉用具 再利用 譲ります・譲ってください

川崎区にお住まいの方々を対象に、車いす、ポータブルトイレ等の福祉用具を、譲りたい方と譲って欲しい方との間で、ご紹介しています。



ポータブルトイレ (A62)



ベット (A60)

現在譲りたい方から、**介護用ベットとポータブルトイレと浴室用椅子**の登録があります。

お譲りいただける方は、川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。
電話: 044-246-5500
FAX: 044-211-8741
メールアドレス: info@kawasakikushakyo.or.jp